

令和7年度 人権教育推進計画書

羽曳野市立高鷲南幼稚園
園長 中尾 信子

1. 令和6年度総括

◎成果

〈ダンス教室〉〈体操教室〉〈おはなし会〉など、年間にすると数回ずつではあるが幼稚園に外部講師として来ていただき、子ども達に指導していただいた。その中で人見知りが激しく、その講師先生を見るだけで泣きだす子どももいたが、回を重ねるごとに慣れていくとともに、流れがわかり安心したのか、自分から先生に近づいていく姿が見られた。また中学生が職業体験や保育実習に来たり、実習に来る大学生もいたが、これらも外部講師の先生方と同じで、なかなかなじみにくい子どももいた。しかし、回を重ねると慣れていく姿が見られた。そして、慣れていくまでの時間も短くなっていった。

あいさつするときは“心をこめてする”ことと“友達ともあいさつをする”を子ども達に伝え続けた。少しずつ立ち止まってあいさつするようになりはじめていた5歳児は、ほぼ全員が立ち止まり、目を見てあいさつをするようになってきた。またその姿に影響を受けるように、4歳児も立ち止まって顔を見てあいさつするようになっていった。また「〇〇ちゃん、おはよう」など友達の名前を呼んであいさつをする子どもも増えていった。あいさつ運動に来てくださっている更生保護女性会（ひまわりさん）の方々からも、上手に、元気にあいさつする姿をほめていただいた。

◎課題

今年度もいろいろな人とかかわりながら、コミュニケーション力がつくようにしていきたい。園内での異年齢のかかわりや外部の講師に来ていただく機会を大切にしながら、他園交流、校区の小中学生との交流などいろいろな人とかかわる機会をもち、人への親しみの気持ちやみんなと一緒にする心地よさを感じられる活動に取り組んでいきたい。またいろいろな人がいて、いろいろな人に支えられて生きていることに気づいてほしいと思っている。そして人の温かさを知り、人との接し方にも気づいてほしい。また、あいさつはコミュニケーションの第一歩だと思い、取り組んでいきたい。

2. 令和7年度 人権教育推進の基本方針及び重点課題

◎基本方針

- 『 一人ひとりが自己を発揮し、「自ら育つ」幼稚園をめざす 』
- 『 幼小中の学びをつなぐ 』
- 『 人との出会いを喜び、大切にする 』

◎重点課題

- ☆一人ひとりを大切にする
 - ・一人ひとりの子どもの発達をふまえる
 - ・子どもの個性を生かす
 - ・子どもの育つ権利を保障する
- ☆生きる力を保障する
 - ・主体的に課題を解決し、生活する力の育成を図る
 - ・互いの良さや違いを認め合い、生活する力の育成を図る
 - ・人権意識の育成を図る
- ☆家庭と幼稚園が連携する
 - ・家庭とのより確かなつながりの場づくりに努める
 - ・子育ての楽しさ・大切さを共に学び合える場づくりを考える
 - ・子どもの育ちを喜び合える関係作りに努める
- ☆中学校区幼小中合同会議での交流や学びをさらに深め、つなぐ
- ☆人のぬくもりを感じることができる教育をする

3. 具体的実践計画

	月	研修計画（テーマ・手法・講師等）	備考
1 学期	4	家庭訪問からの幼児・保護者の実態把握／中学校区会議	
	5	地域の情報収集／中学校区会議	
	6	基本的な生活習慣の見直し／未就園児との交流 中学校区公開授業と会議	中学校区幼小中合同
	7	個人懇談／1学期の反省と2学期に向けて／中学校区会議	
	8	中学校区研修と会議	中学校区幼小中合同
2 学期	9	幼児一人ひとりの変容と課題について／中学校区会議	
	10	未就園児との交流／中学校区会議	
	11	中学生との交流／中学校区公開授業と会議 未就園児との交流	中学校区幼小中合同
	12	個人懇談／未就園児との交流／小学生との交流 中学校区会議／2学期の反省と3学期に向けて	
3 学期	1	幼児一人ひとりの変容と課題について／中学校区会議	
	2	就学・進級に向けての生活習慣の見直し／中学校区会議 未就園児との交流	
	3	年間の反省とまとめ／小学校との連携／中学校区会議	

※合同研修等の場合は、備考欄に「中学校区幼小中合同」等を明記してください。

4. 具体的実践計画

	3歳児③ 4歳児④ 5歳児⑤	
	子どもの姿	人権教育の視点から育てたいもの
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員や友達と遊ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・好きな遊び、仲よし遊び ・異年齢での遊び ○身近な自然に触れて遊ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・草花、虫等 ○園外散歩 ○夏の遊びをする <ul style="list-style-type: none"> ・砂、土、水で遊ぶ ○夏野菜の世話・収穫をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の生活やきまりを知る ③④ ・教職員や友達に親しみをもって遊ぶ ③④⑤ ・基本的な生活習慣を身につける ③④⑤ ・年長児としての自覚をもち、年少児に優しく接する④⑤ ・いろいろな遊びを楽しみながら、安全な遊び方を知る ③④⑤ ・いろいろな場面で相手の話を聞くことを通して、受け入れることや伝え合うことを身につける ⑤ ・身近な生き物に親しみをもつ ③④⑤ ・触れて遊ぶうちに、興味や関心が高まり、思いやりの心が芽生える ③④⑤ ・世話をすることの必要性を感じ、自分も他者も生きていることに気づき、生命の大切さを知る ④⑤ ・自分たちの住む地域を知る ③④⑤ ・友達と遊ぶ楽しさを知り、力いっぱい遊ぶ③④ ・水遊びを通して解放感を味わうと共に、身の回りの安全に気付く ③④⑤ ・身近な栽培物に親しみをもつ ③④ ・栽培物の様子に興味や関心を高める⑤ ・季節の野菜を知り、育てる難しさを感じ、収穫の喜びを味わう ⑤

2 学 期	<p>○体を動かして遊ぶ ・運動遊び、縄、ボール等</p> <p>○友達と共通の目的をもって遊ぶ ・運動会</p> <p>○自然に親しんで遊ぶ ・落ち葉や木の実で遊ぶ ・園外で遊ぶ</p> <p>○小学校・中学校との交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体を使って遊ぶことを喜ぶ ③④⑤ ・多くの人との交流を深め、一緒に遊びを楽しむ中で、人とのかわり方を知る ③④⑤ ・園の友達、他園の友達など、多くの幼児たちがふれあう場を通して、互いの良さや違いに気づいていく ⑤ ・友達の良さや違いに気づいていく ③④⑤ ・共通の目的に向かって、力を合わせる喜びを知る④⑤ ・実体験を通して充実感・達成感を味わうとともに、集団の中で培われる判断力・道徳性を徐々に養っていく ⑤ ・自然の美しさ・不思議さに気づき、豊かな心を育てる ③④⑤ ・小・中学校の教職員や児童などいろいろな人とふれあい、親しみをもつ ③④⑤
3 学 期	<p>○友達と意欲的に遊ぶ ・冬の遊び ・伝承的な遊び ・集団遊び ・生活発表会</p> <p>○就学・進級に期待をもつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びを通して、ルールを守って遊ぶ楽しさを味わう ③④⑤ ・自分の思いを表現し、友達と力を合わせる喜びを味わう ④ ・自分の考えを伝え、友達の思いを大切にしながら、心を通わせて遊びを進める楽しさを味わう ⑤ ・自信をもって自分の思いを表現し、友達と力を合わせる喜びを味わう ⑤ ・一緒に生活した友達やお世話になった人たちに感謝の気持ちを持ち、進級する喜びや期待をもつ③④ ・一緒に生活した友達や、お世話になった人たちに感謝の気持ちを持ち、就学する喜びや期待をもつ⑤

※3歳児の記述がない園は、3歳児の枠を削除してください。

※取組みにあたり、手法や視聴覚教材、使用教材等をご記入ください。

記入例：教科書＝（教・国）、にんげん＝（に）、府教委等資料＝（府資）、その他＝（教材名）

記入例：ワークショップ＝（WS）、フィールドワーク＝（FW）、視聴覚教材＝（視聴）